

警

防

初期消火用具の設置状況

令和5年4月1日現在

署所	区分	消火栓総数（基）			初期消火用具設置数（基）			全体設置率（%）	地上式未設置数（基）
		計	地上式	地下式	計	地上式	地下式		
中央消防署	設置数	605	184	421	73	54	19	12.07	130
	内署・分署から3キロ以上のもの	1		1	0				0
安茂里分署	設置数	338	225	113	157	144	13	46.45	81
	内署・分署から3キロ以上のもの	40	40		39	39		97.50	1
七二会分署	設置数	108	107	1	107	105	2	99.07	2
	内署・分署から3キロ以上のもの	58	55	3	56	55	1	96.55	0
飯綱分署	設置数	208	208		116	116		55.77	92
	内署・分署から3キロ以上のもの	76	76		75	75		98.68	1
鬼無里分署	設置数	739	735	4	716	713	3	96.89	22
	内署・分署から3キロ以上のもの	574	570	4	549	546	3	95.64	24
鶴賀消防署	設置数	486	236	250	27	27		5.56	209
	内署・分署から3キロ以上のもの	6	4	2	2	2		33.33	2
若槻分署	設置数	587	409	178	197	177	20	33.56	232
	内署・分署から3キロ以上のもの	34	33	1	26	25	1	76.47	8
柳原分署	設置数	323	235	88	190	184	6	58.82	51
	内署・分署から3キロ以上のもの	39	30	9	27	27		69.23	3
東部分署	設置数	645	397	248	261	225	36	40.47	172
	内署・分署から3キロ以上のもの	0			0				0
豊野分署	設置数	299	289	10	275	270	5	91.97	19
	内署・分署から3キロ以上のもの	283	273	10	259	254	5	91.52	19
篠ノ井消防署	設置数	544	452	92	317	294	23	58.27	158
	内署・分署から3キロ以上のもの	132	129	3	125	122	3	94.70	7
更北分署	設置数	854	705	149	531	467	64	62.18	238
	内署・分署から3キロ以上のもの	0			0				0
塩崎分署	設置数	290	266	24	265	249	16	91.38	17
	内署・分署から3キロ以上のもの	90	89	1	90	89	1	100	0
松代消防署	設置数	460	366	94	361	328	31	78.48	38
	内署・分署から3キロ以上のもの	113	104	9	108	99	9	95.58	5
若穂分署	設置数	404	367	37	366	335	31	90.59	32
	内署・分署から3キロ以上のもの	73	71	2	69	67	2	94.52	4
新町消防署	設置数	911	897	14	835	824	11	91.66	73
	内署・分署から3キロ以上のもの	663	652	11	602	592	10	90.80	60
合計	設置数	7,801	6,078	1,723	4,794	4,512	282	61.45	1,566
	内署・分署から3キロ以上のもの	2,182	2,126	56	2,027	1,992	35	92.90	134

救急活動

救急隊活動状況

令和4年

事故別 件数	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	不 搬 送	合 計
総出動件数	92	0	7	990	162	80	3,293	59	156	14,604	1,761	399		21,603
総搬送件数	18	0	3	875	161	79	3,160	47	118	13,912	1,747	0	1,438	20,120
総搬送人員	19	0	3	945	161	79	3,171	52	118	13,930	1,747	0	0	20,225
市内	出動件数	84	0	6	917	153	3,058	58	143	13,891	1,650	386	0	20,420
	搬送件数	16	0	3	813	152	2,931	46	111	13,225	1,636	0	1,414	19,006
	搬送人員	17	0	3	869	152	2,940	51	111	13,244	1,636	0	0	19,096
市外	出動件数	8	0	1	73	9	235	1	13	713	111	13	0	1,183
	搬送件数	2	0	0	62	9	229	1	7	687	111	0	69	1,114
	搬送人員	2	0	0	76	9	231	1	7	686	111	0	0	1,129

市町村別救急出動件数

令和4年（単位：件）

市町村	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	合 計
長野市	84	0	6	917	153	74	3,058	58	143	13,891	1,650	386	20,420
信濃町	6	0	1	31	4	5	98	0	3	267	57	1	473
飯綱町	1	0	0	28	4	1	108	1	8	340	48	8	547
小川村	0	0	0	4	1	0	26	0	2	92	6	1	132
他市町村	1	0	0	10	0	0	3	0	0	14	0	3	31
合計	92	0	7	990	162	80	3,293	59	156	14,604	1,761	399	21,603

傷病程度別搬送人数

令和4年（単位：人）

傷病程度	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	計	構 成 比 (%)
死 亡	1	0	0	2	0	0	11	0	9	75	0	0	98	0.5
重 症	7	0	1	41	13	2	339	1	50	1,489	248	0	2,191	10.8
中 等 症	7	0	1	130	51	13	1,057	5	26	5,704	1,334	0	8,328	41.2
軽 症	4	0	1	771	97	64	1,763	46	33	6,659	163	0	9,601	47.5
そ の 他	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3	2	0	7	0.03
計	19	0	3	945	161	79	3,171	52	118	13,930	1,747	0	20,225	100

署所別救急件数

令和4年（単位：件）

中央消防署	安茂里分署	七二会分署	飯網分署	鬼無里分署	鶴賀消防署	若槻分署	柳原分署	東部分署	豊野分署
2,446	1,186	323	280	195	3,720	2,278	1,384	1,703	385

篠ノ井消防署	更北分署	塩崎分署	松代消防署	若穂分署	鳥居川消防署	信濃町分署	新町消防署	小川出張所	合計
1,908	1,831	648	1,071	711	581	436	322	195	21,603

高度救急出動状況

令和4年（単位：人）

	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
救命士搭乗隊	2	0	0	4	0	0	50	0	26	401	3	486
救命士未搭乗隊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救命士 +医師同乗	0	0	1	0	1	0	4	0	2	1	2	11
救命士未搭乗隊 +医師同乗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	0	1	4	1	0	54	0	28	402	5	497
内1ヶ月後生存者	1	0	0	1	0	0	1	0	1	17	0	21

※傷病者に対し心肺蘇生を実施し、医療機関へ搬送した傷病者数。（その他に転院を含む。）

ドクターカー運用状況

令和4年

	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
出動件数	0	0	1	4	2	0	9	0	2	5	0	23
搬送人員	0	0	1	3	2	0	9	0	2	5	0	22

救急救命士認定状況

令和5年4月1日現在（単位：人）

薬剤・拡大二行為認定	薬剤・気管挿管認定 拡大二行為認定	薬剤・気管挿管認定 ビデオ・拡大二行為認定	その他	合計
29	88	15	15	147

※ 拡大二行為：「心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液」及び「心肺機能停止前の重度傷病者に対する血糖測定及び低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与」

※ ビデオ：「ビデオ硬性喉頭鏡を用いた気管内チューブによる気道確保」

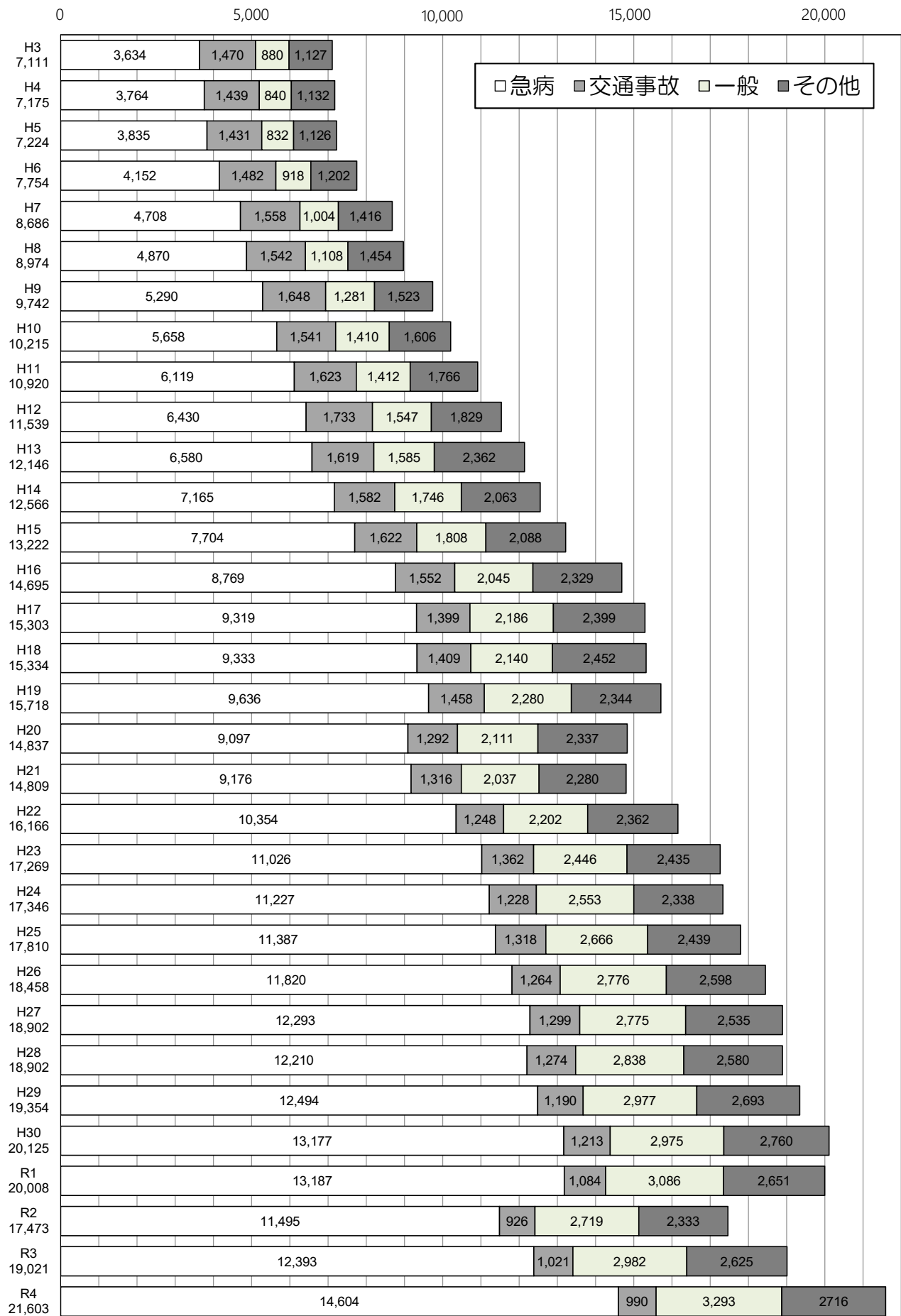
救急救命士の行なった特定行為の推移

（単位：件）

特定行為	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
除細動	32	29	24	37	44
器具を用いた気道確保	88	76	76	73	66
気管挿管	52	40	33	46	55
薬剤投与	118	178	166	218	256
輸液処置（心肺停止後）	192	219	191	234	267
輸液処置（心肺停止前）	121	145	119	113	99
ブドウ糖投与	28	37	34	33	36
合計	631	724	643	754	823

過去 30 年間の救急件数の推移

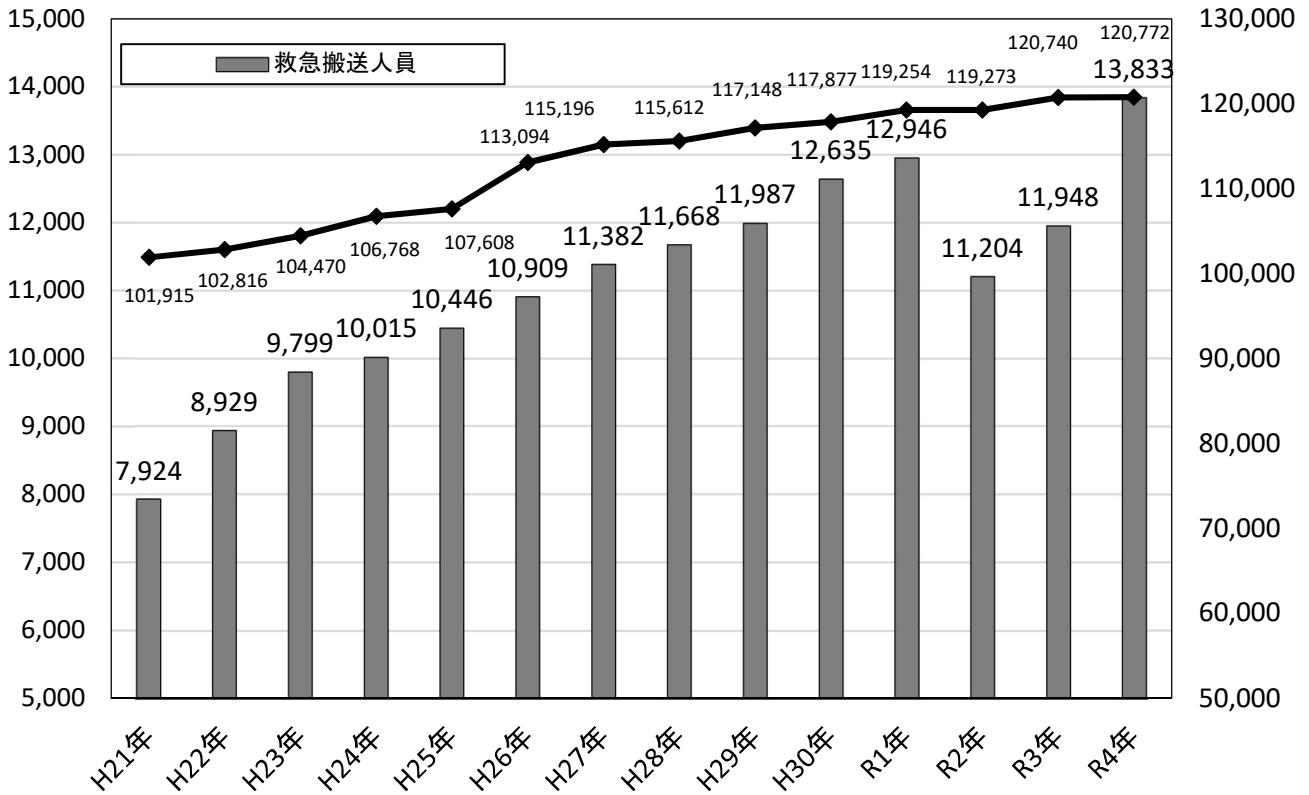
救急件数(件)



高齢者（65歳以上）の人口及び救急搬送人員の推移

救急搬送人員（人）

高齢者人口（人）



応急手当普及啓発活動実施状況

令和4年

消防署	救急入門コース		一般救急講習		救命講習								上級救命講習 (8時間)		応急手当普及員講習 (24時間)		応急手当普及員講習 (再講習)		学校関係者指導者養成講習会		合計			
	回数	参加人員	回数	参加人員	普通救命Ⅰ (3時間)		普通救命Ⅱ (4時間)		普通救命Ⅲ (3時間)		累計 (H5年~R4年)		回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員
					回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員	回数	参加人員												
中央署					3	36	3	21	1	12	1,523	29,972	1	14	1	8			1	6	2	12	12	109
鶴賀署	3	37			6	39	2	18	1	9	87	827	1	8	3	12	3	27	1	1			20	151
篠ノ井署	3	11			4	21	3	19	1	16	453	6,942	1	9			1	9			1	6	14	91
松代署	2	16			2	18	2	10			269	4,586	1	6									7	50
鳥居川署	3	6			2	8	2	14			343	5,353			1	2			1	1	1	5	10	36
新町署	1	1			1	5	1	6			225	3,598	1	6	1	3	1	1			1	1	7	23
合計	12	71			18	127	13	88	3	37	2,900	51,278	5	43	6	25	5	37	3	8	5	24	70	460

※eラーニングによる分割講習も含む

患者等搬送事業認定状況

令和5年4月1日現在

事業者数	車両台数	適任証保有者数
2社	4台	8人

消防隊等の救急支援

救急需要が増加していく中、救急活動における搬送時間の短縮や救命率の向上等を図るため、消防隊による救急活動の支援を行なっています。

救急隊だけでは傷病者の搬送が困難な場合や、119番通報の内容から心肺停止等が予想され、迅速な応急処置等が必要な場合等には消防隊も出動し、救急隊と連携した活動を行っています。

ドクターヘリ等の活用

厚生連佐久総合病院が、平成17年9月から全国10番目、長野県では初のドクターヘリの運航を開始しました。また、平成23年10月からは、信州大学医学部附属病院が、長野県で2機目となるドクターヘリの運航を開始し2機体制となっています。

ドクターヘリの要請は、傷病者が重症であることを示唆する特定の言葉が含まれている場合に即座に出動要請を行う事ができる、いわゆる「キーワード方式」が導入されていますので、ドクターヘリ等を効果的に活用し、中山間地等の救急傷病者の救命率向上を図っています。

救 助 活 動

救助災害出動状況

令和4年

	救 助 災 害									合 計
	交 通	水 難	自 然	機 械	建 物	ガス酸欠	破 裂	そ の 他		
出動件数	46	11		11	45	2		35	150	
救助人員	38	12		7	39			27	123	

救助隊活動状況

令和4年

	火災	救 助								調 査	危 険 排 除	捜 索	そ の 他 出 動	合 計
		交 通	水 難	自 然	機 械	建 物	ガス 酸 欠	破 裂	そ の 他					
出動件数	53	38	10		9	33	1		30	105	1		1	281
出動隊数	58	41	18		10	35	1		36	156	1		1	357
出動人員	217	158	51		40	131	4		131	431	4		4	1,171
活動隊数	43	15	12		3	27			23	104			1	228
活動時間(分)	3,550	564	691		98	520			1,507	2,307			20	9,257
救助人員	8	7	7		5	18			13					58

※ 活動隊数は、現場活動を行なった隊数

※ 活動時間は、現場到着から引揚げまでの所要時間（捜索は、出動から帰署までの所要時間）

※ 救助人数は、救助隊が救出した人員

救助車両別活動状況

令和4年

上段：件数 下段：人員

救 助 車 両	火 災	調 査	救 急 支 援	救 助	危 険 排 除	捜 索	警 戒 (出 動)	自 然 災 害	そ の 他 出 動	演 習 訓 練	訓 練 指 導	警 防 調 査	警 戒	広 報	そ の 他	合 計
工作車 Ⅲ型	50	105	1	75	1					528				87	20	867
	193	329	4	290	4					1,769				256	124	2,969
工作車 Ⅱ型	1			12						107		1	3	5	9	138
	4			38						372		2	7	12	17	452
特殊 作業車	2			7						76				16	17	118
	8			26						251				42	32	359
45M 梯子車	3	47		3						186				52	22	313
	6	94		6						609				104	48	867
屈折 梯子車		3								88			3	10	21	125
		6								335			6	20	47	414
その他 車両	2	1		44						462		3		12	37	561
	6	2		151						1,942		12		47	193	2,353
合 計	58	156	1	141	1					1,447		4	6	182	126	2,122
	217	431	4	511	4					5,278		14	13	481	461	7,414

相互応援協定等の締結状況

長野市消防局単独では対応が困難な大規模災害や特殊災害等に、迅速・円滑な対応を図るため、下記に示す相互応援協定を締結しています。

また、国内における大規模災害に対する緊急消防援助隊や、国外における大規模災害に出動する国際消防救助隊に登録しています。

◆長野県消防相互応援協定（消防組織法第 39 条）

県下 13 消防本部が、それぞれの消防力を活用して相互に応援することで、被害を最小限に防止するもの

◆長野県消防相互応援協定に基づく高速自動車国道における業務提携（長野県消防相互応援協定第 10 条）

高速自動車国道で発生した災害に対し、迅速・円滑な対応をはかるために必要な事項を定めたもの

◆長野市消防局・上越地域消防事務組合相互応援協定（消防組織法第 39 条）

長野市消防局が信濃町の消防業務を受託したことに伴い、県境付近で発生した災害に対し、迅速・円滑な対応ができるよう定めたもの

◆高速自動車国道上信越自動車道信濃町妙高高原間消防相互応援協定（消防組織法第 39 条）

上信越自動車道が開通したことに伴い、信濃町インターチェンジ・妙高高原インターチェンジ間で発生した災害に対し、迅速・円滑な対応ができるよう定めたもの

◆長野県消防相互応援協定書に基づく覚書（長野県消防相互応援協定第 10 条）

北アルプス広域連合と大町市八坂の一部（国道 19 号線沿い）で発生した救急応援業務について定めたもの

◆国際消防救助隊（国際消防救助隊出動体制の基本を定める要綱）

長野市は、総務省消防庁の国際消防救助隊編成協力市町村として登録しており、6 名の国際消防救助隊員を登録している。

◆緊急消防援助隊（消防組織法第 44 条）

緊急消防援助隊は、「阪神・淡路大震災」を踏まえ、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため創設された。国内のどこかで大規模災害が発生した場合には、全国から消防部隊が被災地へ集中的に出動し、人命救助活動などにあたる。

令和 5 年 4 月 1 日現在、長野市は、県大隊指揮隊（県統合機動部隊指揮隊、NBC 災害即応部隊指揮隊、土砂・風水害機動支援部隊指揮隊）2 隊、消火小隊 6 隊、救助小隊 2 隊、救急小隊 8 隊、特殊災害小隊 1 隊、特殊装備小隊 2 隊、後方支援隊 4 隊、通信支援小隊 1 隊の合計 26 隊を消防庁へ登録している。

自主防災組織

防災に関する中心的な役割を担う防災指導員の育成や自主防災組織と消防団の連携強化を図るなど、自主防災組織の活動支援を行っています。

自主防災組織の状況

令和5年4月1日現在

地区	行政連絡区数	自主防災組織結成数	結成率(%)	防災指導員選任数	連絡協議会	地区	行政連絡区数	自主防災組織結成数	結成率(%)	防災指導員選任数	連絡協議会
第1～第5	55	55	100	53	5	篠ノ井	74	73	100	73	1
芹田	17	17	100	17	1	松代	35	53	100	53	1
古牧	12	12	100	12	1	若穂	12	38	100	38	1
三輪	10	10	100	10	1	川中島	13	13	100	13	1
吉田	15	15	100	15	1	更北	24	24	100	24	1
古里	8	8	100	8	1	七二会	10	10	100	10	1
柳原	5	5	100	4	1	信更	14	14	100	14	1
浅川	19	19	100	18	1	豊野	7	7	100	7	1
大豆島	7	7	100	7	1	戸隠	15	15	100	15	1
朝陽	8	8	100	8	1	鬼無里	20	20	100	20	1
若槻	12	12	100	12	1	大岡	10	10	100	10	1
長沼	4	4	100	4	1	信州新町	15	15	100	15	1
安茂里	18	18	100	18	1	中条	11	11	100	11	1
小田切	11	11	100	11	1	合計	476	537	100	531	32
芋井	15	33	100	31	1						

※自主防災組織結成数については、ひとつの行政連絡区を分割、又は複数の行政連絡区を統合し自主防災組織を結成している地区があるため行政連絡区数に対して増減のある地区があります。



携帯用無線機



初期消火用具

コミュニティ助成事業により整備された備品の例

水防倉庫の状況

令和5年4月1日現在

国土交通省管理	県管理	長野市管理	合計
6		39	45